

誌 37:575, 1982.

◆ 学会報告

1) 芝田充男他, 庭山清八郎, 落合 宏, 佐藤征也, 元田昭策, 林 京子: インフルエンザワクチンの予防効果について. 第19回日本細菌学会中部支部総会, 1982, 11, 愛知.

2) 落合 宏, 林 京子, 庭山清八郎, 元田昭策, 佐藤征也, 芝田充男, 岩瀬勇雄: インフルエンザウイルスの NS protein について. 第19回日本細菌学会中部支部総会, 1982, 11, 愛知.

3) 芝田充男, 阿部昭也, 根津ヒロ子, 庭山清八郎: 新潟県における恙虫病の血清学的診断と疫学的調査成績について. 第19回日本細菌学会中部支部総会, 1982, 11, 愛知.

4) 芝田充男, 佐藤征也, 元田昭策, 落合 宏, 庭山清八郎, 山内豊蔵, 岩瀬勇雄: 1982年分離のインフルエンザB型およびA (H₃N₂)型ウイルスの抗原分析. 第30回日本ウイルス学会総会, 1982, 11, 京都.

4) Yamazaki H., Nishiguchi K., Miyamoto R., Ogita Z. and Nakanishi S.: Activity and electrophoretic profiles of liver aldehyde dehydrogenases from mice of inbred strains with different alcohol preference. *Int. J. Biochem.* **15**: 179-184, 1982.

◆ 学会報告

1) Momose Y., Szabo G. and Giles W.: Acetylcholine-induced outward current in single Bullfrog atrial cells. 26th Biophysical Society Meeting, 1982, 2, Boston.

2) 山崎弘美, 西口慶子, 宮元玲子, 中西穎央: アルコール嗜好性と脳アルデヒド脱水素酵素. 第55回日本薬理学会総会, 1982, 3, 東京.

3) 榎 彰, 武田龍司: ネコ脊髄運動ニューロンに対するアセトアルデヒドの作用. 第55回日本薬理学会総会, 1982, 3, 東京.

4) 山崎弘美, 西口慶子, 宮元玲子, 中西穎央: マウスのアルコール嗜好性と脳アルデヒド脱水素酵素: アルコール嗜好性の異なるマウス脳アルデヒド脱水素酵素の細胞下分布. 第17回日本アルコール医学会総会, 1982, 10, 横須賀.

5) 山崎弘美, 西口慶子, 宮元玲子, 中西穎央: マウス脳アルデヒド脱水素酵素活性に及ぼす light-dark cycle の影響. 第33回日本薬理学会北部会, 1982, 10, 富山.

6) 榎 彰, 武田龍司: 蛙摘出脊髄ニューロンに対するアセトアルデヒドの作用. 第33回日本薬理学会北部会, 1982, 10, 富山.

7) Szabo G., Momose Y. and Giles W.: Electrical properties of the inwardly rectifying potassium channel in heart cell membranes. 7th Congress of Biophysics of Brazil, 1982, 12, Rio de Janeiro.

薬 理 学

教 授	中 西 穎 央
助 授	武 田 龍 司
助 手	百 瀬 弥 寿 徳
助 手	山 崎 弘 美
文部技官	西 口 慶 子

◆ 原 著

1) Shiohara E., Tsukada M., Yamazaki H., Nishiguchi K., Miyamoto R. and Nakanishi S.: Effect of phenobarbital in vivo treatment on the acetaldehyde oxidizing activity in rat brain. *Jpn. J. Alcohol & Drug Dependence* **17**: 220-225, 1982.

2) Shiohara E., Tsukada M., Yamazaki H., Nishiguchi K., Miyamoto R. and Nakanishi S.: Effect of disulfiram and cyanamide in vivo treatments on the activity of aldehyde dehydrogenases of subcellular fractions of rat brain. *Jpn. J. Alcohol & Drug Dependence* **17**: 417-424, 1982.

3) Momose Y. and Takeda R.: The inhibitory action of acetaldehyde on the tonic component of the potassium-induced contracture in the guinea-pig taenia caeci. *Arch. int. Pharmacodyn.* **255**: 27-38, 1982.

保 健 医 学

教 授	渡 辺 正 男
助 授	鏡 森 定 信
助 手	濱 田 仁
助 手	成 瀬 優 知
文部事務官	越 崎 一 美

◆ 原 著

1) Watanabe M., Honda S., Hayashi M. and Matsuda T.: Mutagenic effects of combinations of chemical carcinogens and environmental pollu-

tants in mice as shown by the micronucleus test. *Mutation Research* **97**: 43-48, 1982.

2) 渡辺正男, 鏡森定信, 成瀬優知, 城石和子, 西野治身, 新村哲夫, 田中朋子, 庄司俊雄, 村瀬 均: マウスによる Cd 動物実験結果の統計的考察. 環境保健レポート No. 48: 158-160, 日本公衆衛生協会, 1982.

3) 鏡森定信, 成瀬優知, 渡辺正男: カドミウムの免疫応答系への影響— β_2 -microglobulin 産生能の検討一. 同上: 156-157.

4) Watanabe M., Nakayama T. and Kubo Y.: The cytotoxicity of commercial injectable drug preparations. *北陸公衛誌* **9**: 12-17, 1982.

5) Kagamimori S., Naruse Y., Watanabe M., Nohara S. and Okada A.: An epidemiological study on total and specific IgE levels in Japanese schoolchildren. *Clinical Allergy* **12**: 561-568, 1982.

6) 鏡森定信, 大八木重郎, 齊藤宣照, 細田 裕, 穴戸真司, 岩井和郎: 胸膜肥厚に関する石綿暴露条件の異なる3集団の Case-Control Study. *日胸疾会誌* **20**: 974-983, 1982.

7) 鏡森定信: オックスフォードレコード・リンケージ—英国の一地域における疾病流行の把握および医療サービスの分析と調整一. *公衆衛生* **46**: 775-781, 1982.

8) 鏡森定信, 樽井英夫, 成瀬優知, 渡辺正男: 人由来細胞系における Dengue ウイルスの増殖とインターフェロンの増殖抑制効果. *北陸公衛誌* **9**: 18-21, 1982.

9) Hamada J., Yoshizawa-Katoh T. and Tsunewaki K.: Genetic study on mating type genes by a new type of tetrad analysis in *Closterium ehrenbergii*. *Bot. Mag. Tokyo* **95**: 101-108, 1982.

10) 成瀬優知, 鏡森定信, 渡辺正男, 簗輪真澄: 職業別死亡構造の分析—農民と漁民との比較一. *富山県農村医学研究会誌* **13**: 86-90, 1982.

11) 窪田道男, 中谷喜彦, 岡田 晃, 鏡森定信: 粉碎アスベストおよび長短2種ガラスファイバーのマクロファージ細胞毒性. *産業医学* **24**: 182-183, 1982.

12) 三浦綾子, 安川ふず子, 安田淳子, 村本玲子, 前田由美子, 作田順子, 林原邦昭, 中川 茂, 鏡森定信, 成瀬優知, 渡辺正男, 中川秀昭: 15年の登録事業による地域における脳卒中の実態把握ならびに家族予防. *公衆衛生* **46**: 836-841, 1982.

13) 小林真智子, 永原良美, 入部美則, 志賀美智子, 鏡森定信, 渡辺正男: 農山村の食塩摂取状況と減塩指導の評価. *栄養学雑誌* **40**: 259-267, 1982.

14) 吉井富美子, 小谷悦子, 成瀬優知, 鏡森定信: 随時尿による1日尿中食塩排泄量の推測に関する検討. *北陸公衛誌* **9**: 44-49, 1982.

15) 作田順子, 安川ふず子, 前田由美子, 村本玲子, 安田京子, 高島明子, 松田トシ子, 三浦綾子, 中川 茂, 中川秀昭, 成瀬優知, 鏡森定信: 脳卒中登録患者を有する家族の尿分析による食塩摂取状況の検討. *北陸公衛誌* **9**: 50-56, 1982.

16) 本田幸子, 林 美智子, 植竹久雄, 渡辺正男: 羊水の染色体分析結果について. 昭和56年度富山県衛生研究所年報 29-32, 1982.

◆ 総 説

渡辺正男: がん第1次予防への基礎. *北陸公衛誌* **9**: 1-11, 1982.

◆ その他

1) 本田幸子, 林 美智子, 渡辺正男, 松田健史: 小核試験法による突然変異原性検査について. *富山県医報* No. 833: 20-21, 富山県医師会, 1982, 6.

2) 渡辺正男: 変異原と発がん. 同上 No. 837: 18-19, 1982, 8.

8) 富山医科薬科大学保健医学教室・公衆衛生学教室編: 社会医学実習報告書, 第3集, 1982, 8.

◆ 学会報告

1) 渡辺正男, 鏡森定信, 成瀬優知: 感染抵抗性に影響を与える環境要因(2)—富山県における小児の感染症と環境要因. 第52回日本衛生学会総会, 1982, 4, 東京.

2) 鏡森定信, 成瀬優知, 渡辺正男: 遺伝的素因と環境(2)—双生児の呼吸・循環機能とその6年後の追跡調査. 同上.

3) 成瀬優知, 鏡森定信, 渡辺正男, 簗輪真澄: 職業別死亡構造の分析—農民と漁民との比較一. 同上.

4) 西野治身, 城石和子, 成瀬優知, 鏡森定信, 渡辺正男: カドミウム汚染地域住民の血清中アミノ酸について(第2報). 同上.

5) 渡辺正男, 鏡森定信, 成瀬優知, 城石和子, 西野治身, 新村哲夫, 田中朋子, 庄司俊雄, 村瀬 均: マウスによる Cd 動物実験結果の統計的考察. イタイ・イタイ病及び慢性カドミウム中毒に係る総合会議, 1982, 3, 東京.

6) 鏡森定信, 成瀬優知, 渡辺正男: カドミウムの免疫応答系への影響— β_2 -microglobulin 産生能の検討一. 同上.

7) 橋本英樹, 尾崎真由美, 井口万里, 中谷壽男, 松崎綾子, 山本克弥, 吉田享子, 吉原秀一, 成瀬優知: 富山県における小児糖尿病の現状. 第16回富山県公衆衛生学会, 1982, 3, 富山.

8) 西沢幹雄, 松山明美, 今村一博, 永井 隆, 新島光宏, 萩原明彦, 高沢有史, 高松 輝, 渡辺正男: 富山県における SLE の疫学的調査. 同上.

9) 樽井英夫, 渡辺正男: ツニカマイシン馴化腫瘍細胞に対するインターフェロンの影響. 第42回ウイルス抑制因子研究会, 1982, 5, 仙台.

10) 渡辺正男, 鏡森定信: 感染抵抗性に対する環境要因の影響—白血球機能検査による検討(2)—. 北陸腸内細菌研究会, 1982, 7, 富山.

11) 成瀬優知, 鏡森定信, 渡辺正男, 庄司俊雄, 森田修行: 先天奇形発生要因に関する研究. 第22回日本先天異常学会, 1982, 7, 東京.

12) 渡辺正男, 成瀬優知, 樽井英夫, 鏡森定信: マウスにおけるツニカマイシンの抗腫瘍性. 第41回日本癌学会総会, 1982, 8, 大阪.

13) 成瀬優知, 樽井英夫, 鏡森定信, 渡辺正男: マウスにおける Tunicamycin の抗腫瘍性と特異的副作用 (Tortulous Tail) について. 第19回日本細菌学会中部支部総会, 1982, 11, 愛知.

14) 樽井英夫, 成瀬優知, 渡辺正男: マウスにおける Tunicamycin と Interferon の抗腫瘍効果. 第43回ウイルス抑制因子研究会, 1982, 11, 京都.

15) 渡辺正男, 鏡森定信, 成瀬優知, 西部行雄: 先天異常の発生要因—富山県における先天性心奇形—. 第41回日本公衆衛生学会総会, 1982, 10, 福岡.

16) 松並順子, 林 佳子, 永宮民恵, 太田和子, 成瀬優知, 鏡森定信, 渡辺正男: 成人病発症予防を目的とした地域における小児保健活動(1) 血圧に関する食生活環境の地域特性. 同上.

17) 成瀬優知, 鏡森定信, 渡辺正男, 松並順子, 永宮民恵, 林 佳子, 太田和子: 成人病発症予防を目的とした地域における小児保健活動(2) 双生児法による関連要因の検討. 同上.

18) 鏡森定信, 成瀬優知, 渡辺正男, 松並順子, 永宮民恵, 林 佳子, 太田和子: 成人病発症予防を目的とした地域における小児保健活動(3) 本態性高血圧の遺伝マーカーとされる尿中カリクレインの検討. 同上.

19) 濱田 仁: 河川の水質評価と AGP(藻類潜在生産力)—富山県の神通川, 井田川について—. 同上.

20) 鏡森定信, 渡辺正男, 窪田道男, 中谷喜彦, 岡田 晃: 石綿肺における β_2 -マイクログロブリンとインターフェロンの検討. 第25回日本産業衛生学

会北陸甲信越地方総会, 1982, 11, 富山.

21) 窪田道男, 中谷喜彦, 岡田 晃, 鏡森定信, 渡辺正男: 石綿肺における NK activity および血清インターフェロンの検討. 同上.

22) 坂元倫子, 窪田道男, 岡田 晃, 鏡森定信: カドミウムイオンと銅イオンのマクロファージへの影響. 同上.

23) 濱田 仁: ミトコンドリアの機能阻害によるミカヅキモの接合形成の誘導. 第54回遺伝学会総会, 1982, 11, 福岡.

24) 鏡森定信, 渡辺正男: 石綿肺患者における K および NK 細胞活性とインターフェロン. 第18回日本胸部疾患学会北陸地方会, 1982, 11, 富山.

25) 成瀬優知, 鏡森定信, 渡辺正男, 松村美智代, 中尾久子, 阿部八代江, 中川幸幸, 桑守豊美: 24時間尿中 C-peptide による膵内分泌機能の検討. 第10回北陸公衆衛生学会, 1982, 11, 金沢.

26) 松村美智代, 中尾久子, 阿部八代江, 中川幸幸, 村上慶子, 桑守豊美, 成瀬優知: 家族検診(循環器)における意識調査および実態—食生活調査および24時間尿分析—. 同上.

公 衆 衛 生 学

教 授	加須屋 実
助 授	寺 西 秀 豊
助 手	青 島 恵 子
助 手	加 藤 輝 隆
文部事務官	蓑 島 彰 子

◆ 原 著

1) 加須屋 実, 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 小橋恭一, 近藤真理子, 田中美穂, 萩野 昇: イタイ・イタイ病の治療に関する研究——イタイ・イタイ病における 1α -Hydroxycholecalciferol の治療効果——. 環境保健レポート No. 48: 168-174, 1982.

2) 寺西秀豊, 加須屋 実, 青島恵子, 加藤輝隆, 五十嵐隆夫: ナシ果樹園作業者における花粉症に関する疫学的調査. 産業医学 24: 465-470, 1982.

3) 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 加須屋 実, 米山たつ, 大島喜久男: 青年期の体格に関する研究(第1報)棄却楕円を用いた体型評価の試み. 北陸公衆衛生学雑誌 9: 32-36, 1982.

◆ そ の 他

1) 加須屋 実: 今年からタバコをやめてみませんか. 家庭薬新聞 第1345号: 28-30, 1982.